

わが社の

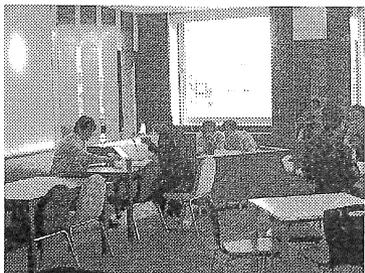
企業価値

NECソフトウェア北海道

北海道日本電気ソフトウエア(NECソフトウエア北海道)は、昭和59年4月にNECグループのソフトウエア企業として札幌市に設立された。

同社はNECの技術を地域に密着したところで活かし、地域貢献していかうとの思いで設立され22年が経過した。

現在、官庁・自治体・放送・電力・金融・医療・流通業、サービス業、製造業などの各種業種ソリューション事業と、携帯電話などの組み込みソフトウエア開発、データベースソフト、ストレージソフト、ミドルウエアソフト



多目的スペース「DNES cafe REACT(リアクト)」

理するソリューション「らぐらぐ看護師さん/ハンデイ」を全国の病院に展開している。

また、生産革新活動として効率化、品質向上、開発期間短縮などを全社挙げて推進し、ソフトウエア生産プロセスの見直しを行っている。

トなどのサーバソフトウエア開発を中心としたソフトウエア開発事業を手掛ける。

そして医療関連パッケージ、各種業務関連

認識を活用した議事録作成支援ソリューション「Voice Graph ムアップによるカイゼ

CT(リアクト)」を昨年11月にオープンした。これは単にリフレッシュだけの目的ではなく、社員同士が交流し、会話を深める場として活用している。

同社では企業理念として「私たちNECソフトウェア北海道はソフトウェア事業をとおして地元の北海道をはじめとし、あらゆるお客様と情報社会の豊かな発展に貢献します」を掲げている。この企業理念に基づき現在、同社は「トップワン企業への変革」という経営ビジョンを示し、「北海道で世界レベルのソフトウェア開発をする会社」を目指している。

世界レベルのソフト開発目指す

事業基盤を「人」に置く

パッケージ、セキュリティ関連パッケージなどのパッケージプロダクト事業を核として北海道にとどまらず、全国を視野に入れた事業展開を行っている。

また、新しい技術、事業領域へも積極的に取り組んでおり、音声

の発売も開始し、札幌、東京での展示会にも出展し好評を得ている。

医療マーケット向けソリューションも得意領域の一つとしており、携帯端末によりベツドサイドにおける様々な看護情報を一元管

ン活動が進められており、高品質のソフトウェアを付加価値の高い製品として素早く提供することがCS向上につながっている。

事業基盤は「人」との考えから、社内にも多目的スペース「DNES cafe REACT

「北海道で世界レベルのソフトウェア開発をする会社」を目指している。

◇
▽本社 札幌市北区北8条西3丁目28番地
札幌エルプラザ▽代表者 田中邦彦・代表取締役社長 資本金 1億円▽従業員数 690人▽URL <http://dnes.jp/>